

平成26年度 放射線安全管理研修会 開催要領

- I 主催：放射線障害防止中央協議会
共催：公益財団法人原子力安全技術センター
協賛：公益社団法人日本アイソトープ協会
医療放射線防護連絡協議会

II 開催日時・場所

日時：平成26年9月26日（金） 10：00 ～ 16：30
会場：文京シビックホール（小ホール）（別図1）

III プログラム内容

- ◇開会の挨拶 放射線障害防止中央協議会 会長 10：00 ～ 10：05
1. 放射線障害防止法関係の最近の動向 10：10 ～ 11：00
講師：松本 武彦 先生
原子力規制庁 放射線規制室 放射線検査管理官
2. 放射線被ばくを考える 11：05 ～ 12：00
講師：草間 朋子 先生
東京医療保健大学副学長/研究科長・（元）大分県立看護科学大学学長

(昼休み 60分)
3. 特別講演
福島原発事故から学ぶ放射線の健康影響と核医学治療 13：00 ～ 14：00
講師：遠藤 啓吾 先生 京都医療科学大学学長 群馬大学名誉教授

(休憩 15分)
4. パネルディスカッション（加速器施設における放射化物の管理） 14：15 ～ 16：30

座長 沼宮内 弼雄 先生 （公財）放射線計測協会 相談役 14：15 ～ 14：20
- パネラー
- 放射化物の安全管理に係る法令及び立入検査の実情 14：20 ～ 14：40
松本 武彦 先生 原子力規制庁 放射線規制室 放射線検査管理官
- 放射化物の安全取扱いの実務の経験 14：40 ～ 15：00
菊地 透 先生 自治医科大学RIセンター/同付属病院放射線管理室 管理主任
- 医療用加速器施設における放射化の実態と評価方法 15：00 ～ 15：20
榎本 和義 先生 高エネルギー加速器研究機構 放射線管理室長
- 放射線治療装置における放射化物の管理に関する学会標準 15：20 ～ 15：40
渡邊 浩 先生 日本核医学技術学会理事長/日本核医学学会理事、
横浜労災病院 中央放射線部

(休憩 15分)

5. 総合討論

15:55 ~ 16:30

(注) 都合により時間、講師、演題等に変更が生じる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

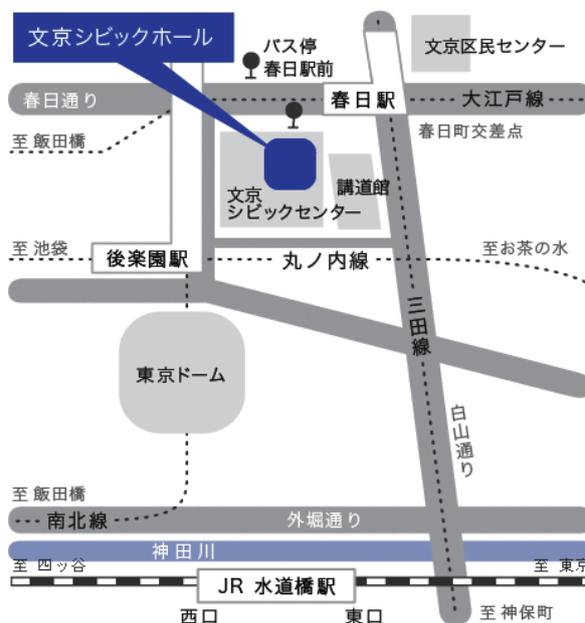
開催場所

(別図1)

東京会場：文京シビックホール(小ホール)
〒112-0003 東京都文京区春日1丁目16番21号

【最寄り駅】

- ・東京メトロ丸の内線 後楽園駅
(4b又は5番出口徒歩3分)
- ・東京メトロ南北線 後楽園駅
(5番出口徒歩3分)
- ・都営地下鉄三田線 春日駅
- ・都営大江戸線 春日駅
- ・JR中央・総武線水道橋駅



受講料及び申込方法

- ◆ 受講料：10,000円（消費税込み、テキスト代を含む）
受講料は、当日現金にてお支払ください。領収書をお渡しいたします。
(但し、日本アイソトープ協会会員で放射線安全取扱部会加入者【個人】及び医療放射線防護連絡協議会通信会員【個人】の方は8,000円となりますので申込書の備考欄に会員番号を必ず明記してお申し込みください。)
- ◆ 申込受付：平成26年9月24日(水)まで（定員になり次第締め切らせていただきます。）
- ◆ 申込方法：受講申込用紙によりFAXにてお申し込み下さい。
受講申込FAXの受信をもって「受講受付完了」と致します。

〒112-8604 東京都文京区白山5-1-3-101
東京富山会館ビル内 放射線障害防止中央協議会
FAX 03-5804-8485、電話03-5804-8484
電子メール houchukyo@siren.ocn.ne.jp